



返信されたアンケートの山、1884通(4月10日現在)

日本共産党区議団は、寄せられたアンケートをもとに議会での論戦に臨み、地域の要求実現の運動にも取り組んでいます。

区民の声を本会議でも委員会でも

アンケート生かし、論戦・提案

「苦しくなった」が全体の約六〇%
くらしについての質問には、「苦しくなった」が約六〇%をしめ、区民の生활がさらに悪くなり続けている

また、一般質問でもアンケートに寄せられた「介護をししくなった」という声の多さをあげ、「区政として区民のくらしをどのように応援していくか」を区長に問いました。

本会議の代表質問では、アンケートの回答のくらしが厳しくなったという声の多さを用いて、待機者解消に見合日に別棟の廊下で寝ているのがみつかった」という話をと用弁償の廃止という三つの条例提案をしました。

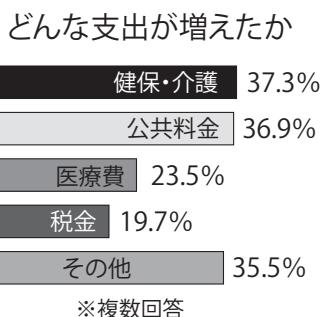
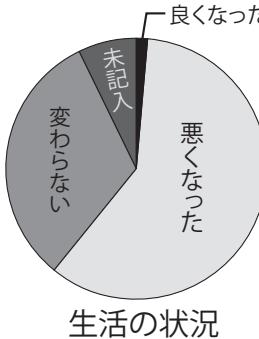
今議会で日本共産党区議団は、アンケートにもとづき、①要介護四、五の方への月一万円の介護手当の支給、②十八歳までの医療費無料化、③費用弁償の廃止という三つの条例提案をしました。



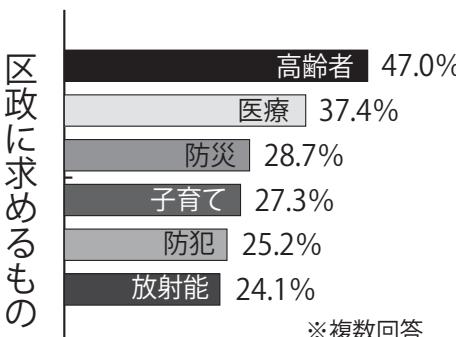
発行 日本共産党
葛飾区議会議員団
5654-8520(直通)
責任者 濱川ひとし

日本共産党
葛飾区議団だより

たくさんのご協力ありがとうございました
日本共産党区議団が行つたアンケートに、沢山の切実な声が寄せられています。四月十日現在で一八四四通が返信されています。



くらしについての質問には、「苦しくなった」が約六〇%をしめ、区民の生활がさらに悪くなり続けている



収入が減った理由の一位は年金で二九%、好転する兆はありません。給与も一七、九%でした。

支出が増えたものは、健保・介護などの保険料が一位で、公共料金、医療費、税金と続いている、物価よりも税金や公共料金などが区民のくらしを圧迫していることがわかります。

アンケートに区民の切実な声

ことが明らかになりました。「変わらない」も約三割で、くらしが好転する兆はありません。

収入が減った理由の一位は年金で二九%、好転する兆はありません。給与も一七、九%でした。

支出が増えたものは、健保・介護などの保険料が一位で、公共料金、医療費、税金と続いている、物価よりも税金や公共料金などが区民のくらしを圧迫していることがわかります。



区政要望では高齢者福祉が依然としてトップで、医療、防災と続き、子育て、防犯、放射能対策、雇用、教育、中小企業対策なども高い要求となっています。

アンケートにはこんな書き込みもありました。「私の収入は年金ですが、税金、健保、介護保険を引かれると一か月十三万円ほどですが、

アンケートにはこんな書き込みもありました。「私の収入は年金ですが、税金、健保、介護保険を引かれると一か月十三万円ほどですが、

アンケートにはこんな書き込みもありました。「私の収入は年金ですが、税金、健保、介護保険を引かれると一か月十三万円ほどですが、

高齢者福祉がトップ

部屋代のほかに医療費がかかるので生活は苦しく、一日ほぼ一食です。楽になりました」(六十代男性、年金)

区民のくらしはこのように深刻です。区民の要求に区政がどうこたえていくのかが問われています。

日本共産党区議団は、今回寄せられた沢山の区民のみなさんの要求やご意見に応えるために全力で頑張ります。

くらし応援で区政をリード

今年度からは耐震診断は上限五万円ですが原則無料。耐震補強の助成は、上限百六十万円、補助率も三分の二と大幅に拡充されました。

給食費が一部無料に

今年度からは耐震診断は上限五万円ですが原則無料。耐震補強の助成は、上限百六十万円、補助率も三分の二と大幅に拡充されました。

区民とともに実現

23区トップレベル

一時空の競争に負かされ、主張されたが、産党区議団は区内に旧耐震基準の木造住宅が三万戸以上あり、耐震補強を進めるために思い切った助成制度の拡充が必要だと主張してきました。

待機者に心寄よせる 特養の増設計画を

区の特別養護老人ホームに申し込んで入所を待ついる人のうち、亡くなつた方が、七三〇人にも上るところが日本共産党的追及でかりました。これは六年までの合計で、区が待機者の状況を六年も把握していなかったことが図らずも明らかになり、議会での追及で一増設は十分ではなかつたと区長は認めました。

今議会には、高砂田地跡に特養ホームを求める請願が、七四〇〇筆もの署名を添えて再度提出されましたが、共産党以外の会派が反対し、請願を不採択とした。特養ホームの増設を了しました。特養ホームの増設に背を向ける区とオールと共に、党の冷たい姿が浮彫りとなりました。が、待機者解消に見合う施設整備の計画を作ることが急がれます。

ちの夏休みを取り上げているのは子どもたちを疲れさせ、部活の試合などにも影響し、問題だと主張してきましたが、区教育委員会は、夏休みの縮減を来年度から見直します。

さらに、学校選択制の問題点も、今後検討されることになりました。

ワクチン助成が充実 子宮頸がんワクチンに続いて、今年からはヒブ、小児肺炎球菌のワクチンが無料となります。

ワクチン助成が充実

アンケートで運動や実績が生まれる

高砂や小菅では、保健センター廃止反対の声が大きく起きました。南水元地域では、地域循環バスの運行改善をバス会社に申し入れ、実現される成果が上がっています。



第一水曜日

天野ゆうや
渡辺キヨ子 事務所

おりかさ明実区議

中江秀夫区議
第四水曜日
090(2176)5756
おりかさ明実区議
第三金曜日

三小田浦一國議 000 (040) 1181

A black and white portrait of a man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. He is smiling and looking slightly to the right of the camera.

中村しんじ議論

区内で週に1~2回の割合で
無料生活法律相談を行っています。
何でもお気軽にご相談下さい。

無料生活法律相談

和泉なおみ
社会保険労務
03(3697)2101
党都政対策委員長

くらし応援で区政をリード



区民とともに実現

23区トップレベルの耐震補強助成

一昨年の震災以前から、共産党区議団は区内に旧耐震基準の木造住宅が三万戸以上あり、耐震補強を進めるために思い切った助成制度の拡充が必要だと主張してきました。

今年度からは耐震診断は上限五万円ですが原則無料。耐震補強の助成は、上限百六十万円、補助率も三分の二と大幅に拡充されました。

給食費が一部無料に

今年度から、区内の小中学校に三人以上の子どもを通わせる家庭の、第三子以降の子ども給食費が無料になりました。また、党区議団は子どももた

待機者に心寄よせる特養の増設計画を

区の特別養護老人ホームに申し込んで入所を待つて居る人のうち、亡くなつた方が、七三〇人にも上る。これが日本共産党の追及でわたりました。これは六年間の合計で、区が待機者の現状を六年も把握していくかかりました。これは六年間になり、議会での追及で「増設は十分ではなかった」と区長は認めました。

今年度から、区内の小中学校に三人以上の子どもを通わせる家庭の、第三子以降の子ども給食費が無料になりました。また、党区議団は子どももた

ちの夏休みを取り上げているのは子どもたちを疲れさせ、部活の試合などにも影響し、問題だと主張してきましたが、区教育委員会は、夏休みの縮減を来年度から見直します。さらに、学校選択制の問題点も、今後検討されることになりました。

ワクチン助成が充実

子宮頸がんワクチンに統いで、今年からはヒブ、小児肺炎球菌のワクチンが無料となります。今議会でとりあげた交通の不便地域の問題も、改めて調査を行う検討をするという前向きの答弁を引出しました。

アンケートで運動や実績が生まれる

全体のアンケートと一緒に、地域ごとの問題や要求について聞くアンケートが配られましたが、このアンケートが区政を動かす大きな力を發揮しています。

高砂や小菅では、保健センター廃止反対の声が大きく起り、署名運動に発展しています。南水元地域では、地域循環バスの運行改善をバス会社に申し入れ、実現される成果が上がっています。

去年、区の今後十年間の新しい基本計画が発表され、今年はそれに基づく四年間の前期実施計画が示されました。前期実施計画には、事業費九一二億、一二二の事業がありますが、七八、七%が街づくり関連、福祉関連はわずか五、七%です。

基本計画のプロジェクトには、区役所を十年後までに建替える一方で、区民に身近な公共施設を例外なくリストラしていくプロジェクトがあり

基本計画は開発優先区民のくらしを応援せよ

区内で週に1~2回の割合で無料生活法律相談を行っています。何でもお気軽にご相談下さい。
(事前に連絡をお願いします。)

ます。また、低所得者福祉の事業はなく、国民健康保険料や介護保険料などを上げ続けられるのに、区民負担の増大を少しでも緩和する施策がないのが特徴です。

今後、生活保護の切り下げにリンクした非課税限度額の切り下げや消費税増税など、区民のくらしがますます圧迫されることが行われようとしていますが、そこに心を寄せる計画がありません。

第三水曜日



中村しんじ区議
090(8686)2671

第二木曜日



三小田准一区議
090(8040)1181

第四水曜日



中江秀夫区議
090(2176)5756

第三金曜日



おりかさ明実区議
090(3524)6719

第一水曜日



天野ゆうや
渡辺キヨ子 事務所
080(6700)5960

第二水曜日



和泉なおみ
社会保険労務士
03(3697)2101

無料生活法律相談

くらし応援で区政をリード

今年度からは耐震診断は上限五万円ですが原則無料。耐震補強の助成は、上限百六十万円、補助率も三分の二と大幅に拡充されました。

待機者に心寄よせる 特養の増設計画を

区の特別養護老人ホー
に申し込んで入所を待つ
いる人のうち、亡くなつた
方が、七三〇人にも上る
とが日本共産党の追及で
かりました。これは六年
の合計で、区が待機者の
状を六年も把握していな
つたことが図らずも明ら
になり、議会での追及で
「増設は十分ではなかつた
と区長は認めました。

今議会には、高砂田地跡地に特養ホームを求める請願が、七四〇〇筆もの署名を添えて再度提出されましたが、共産党以外の会派が反対し、請願を不採択としました。特養ホームの増設に背を向ける区とオール与党の冷たい姿が浮彫りとなりましたが、待機者解消に見合う施設整備の計画を作ることが急がれます。

昨年の震災以前から、共産党区議団は区内に旧耐震基準の木造住宅が三万户以上あり、耐震補強を進めるために思い切った助成制度の拡充が必要だと主張してきました。

区民とともに実現

ちの夏休みを取り上げていいのは子どもたちを疲れさせ、部活の試合などにも影響し、問題だと主張してきましたが、区教育委員会は、夏休みの縮減を来年度から見直します。さらに、学校選択制の問題点も、今後検討されることになりました。

ワクチン助成が充実 子宮頸がんワクチンに続いて、今年からはヒブ、小児肺炎球菌のワクチンが無料となります。

助成が充実
んワクチンに続

アンケートで運動や
実績が生まれる

高砂や小菅では、保健センター廃止反対の声が大きく起り、署名運動に発展しています。南水元地域では、地域循環バスの運行改善をバス会社に申し入れ、実現される成果が上がっています。



中江秀夫区議
第四水曜日
090(2176)5756
第三明実区議
おりかさ

三小田准一区議 000 (8040) 1181

中村しん一区議
090-2671-8686

（事前に連絡をお願いします。）

無料生活法律相談

著者 正木賀多弘長
和泉なおみ
03(3697)2101
社会保険労務

おりかさ明実区議
090(3524)6710

和泉なおみ
03(3697)2101
元都政対策委員長
社会保険労務士

